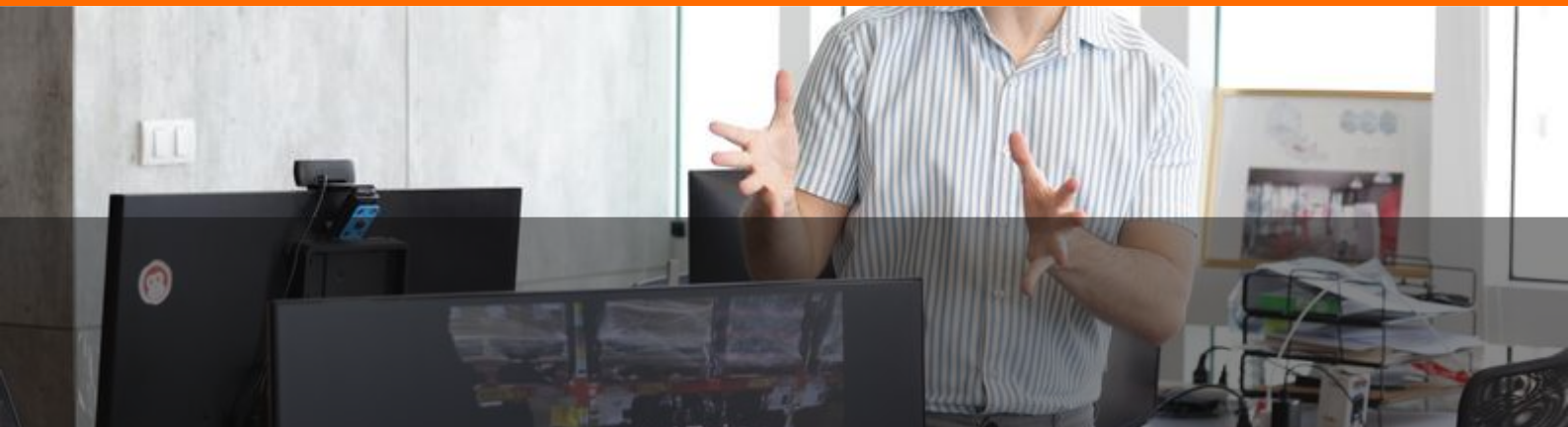




Wallet Engine ・ フィンテック / 暗号資産 / デジタルウォレット ・ 非公開 ・ 継続中

ゼロから構築したホワイトラベルの- デジタルウォレットプラットフォーム。 - 多通貨対応、暗号資産ネイティブ、運用開始初日からAMLに- 完全準拠。

クライアントの背景

Wallet

Engineは、企業がインフラをゼロから構築することなく、独自のデジタルウォレット製品を開発し、自社ブランドで運用できる-
ホワイトラベルのウォレットプラットフォームの構築を目指しました。この提案は、多通貨口座、デジタル決済、暗号資産対応といった-
ウォレット機能を必要としながらも、自社で構築するための技術リソースや規制に関する専門知識が不足している企業を対象-
としています。Wallet Engineはこれらの企業にインフラ層を提供し、マーチャントや企業は自社のブランドを提供します。

グラディオンが参画した時点では、製品も、アーキテクチャも、APIも、決済ルールも存在しませんでした。Wallet Engineには-
ビジネスモデルと市場仮説はありましたが、それ以外のすべてを構築する必要がありました。

このプラットフォームの最新の進化では、暗号資産対応、独自のコイン、そしてマーケットプレース機能が追加され、当初の-
ウォレットコンセプトをより広範なデジタルコマースインフラへと拡張しました。

課題

ホワイトラベルのウォレットをゼロから構築することは、一般的なソフトウェアプロジェクトとは異なります。製品コードを一行も書く-
前に、アーキテクチャ、決済インフラ、コンプライアンス、拡張性に関する意思決定を同時に行う必要があります。この段階での-
インフラ層における誤った決定は、後で修正するには多大なコストがかかり、プラットフォームを長年にわたって制約する可能性-
があります。Wallet

Engineは、単に仕様に基づいて実行するだけでなく、これらの基盤となる決定を正確に行うことができる技術パートナーを必要-
としていました。

コンプライアンスの側面は、決して譲れない要件でした。実際の決済を処理し、残高を保持し、暗号資産を含む複数の通貨をサポート-
するウォレットプラットフォームは、厳格な規制環境下で運用されます。AML（マネーロンダリング対策）義務は後付-
けるものではなく、取引アーキテクチャに最初から組み込む必要があります。同時に、プラットフォームは真にホワイトラベル-
である必要がありました。つまり、顧客ごとに個別のエンジニアリングを必要とせず、あらゆる企業が自社のブランドとルールで運用-
できる十分な柔軟性を持つことです。

アプローチ

Gradionは、初期のビジネスアイデアからMVPローンチ、その後の製品イテレーションに至るまで、主要なテクノロジーパートナーとして参画しました。アーキテクチャ決定、インフラ選定からAPI設計、機能開発まで、ビジネスのエンジニアリング部門として機能し、単なる開発請負業者にとどまらない関与でした。

コアインフラには、N26やRevolutの基盤でもあるクラウドネイティブなコアバンキングプラットフォーム「Mambu」を選定しました。この決定により、同等の機能を自社で構築するのに要する数年間の開発作業を回避し、当初から本番環境に対応した規制準拠の金融インフラ基盤を確立しました。Mambuの上に、Gradionは決済ソリューションのアーキテクチャを設計し、ウォレット機能をホワイトラベル顧客に提供するAPIレイヤーを構築しました。

AML（アンチ・マネー・ロンダリング）コンプライアンスは、後工程でのチェックではなく、決済フローに直接統合されました。すべての取引はリアルタイムのコンプライアンスロジックを通過します。この設計判断により、Wallet Engineの顧客は規制リスクから保護され、規制市場で事業を展開するエンタープライズ顧客にとって信頼性の高いプラットフォームとなっています。

製品の進化に伴い、Gradionはプラットフォームを暗号通貨サポートへと拡張し、独自のコインとマーケットプレイス機能を含めました。これらの機能はそれぞれ、既存アーキテクチャへのアドオンではなく、ネイティブな拡張として構築され、スコープが拡大してもプラットフォームの構造的整合性を確保しました。

成果

ゼロからの本番稼働ウォレットインフラ構築 -

セキュアでスケーラブル、規制対応済みのフルホワイトラベルウォレットプラットフォームをゼロから構築。

リアルタイムAMLコンプライアンス - すべての決済フローに組み込み、後付けではなく、プラットフォーム利用者を初日から保護。

暗号通貨を含む多通貨対応 - 単一ウォレットで法定通貨と暗号通貨を処理。最新版では独自コイン機能も追加。

Mambuを基盤としたインフラ - N26やRevolutと同じコアバンキングスタックを採用し、長年のインフラ構築なしにエンタープライズ級の信頼性を提供。

マーケットプレイス機能 - 最新のプラットフォーム拡張により、ウォレットインフラをデジタルコマースに展開し、対応可能なユースケースを拡大。

ホワイトラベル対応 - あらゆる企業が、個別開発なしにプラットフォーム上で自社ブランドのウォレット製品を運用可能。

提供サービス

- グリーンフィールドプラットフォームアーキテクチャ
- 決済ソリューション設計
- API設計・開発
- コアバンキングインフラ選定・統合
- リアルタイムAMLコンプライアンス統合
- 暗号通貨および独自コイン対応
- マーケットプレイス機能開発
- ホワイトラベル製品アーキテクチャ

技術スタック

- Mambu（コアバンキングインフラ）
- カスタムREST API
- リアルタイムAMLコンプライアンスレイヤー
- 暗号資産ウォレット統合
- 多通貨ペイメントレール

同様の課題についてご相談しませんか？

Gradionは、DACH、東南アジア、アフリカのソフトウェア企業、フィンテック、産業オペレーターと協業しています。ISO 27001認証取得。規制環境および高成長環境での23年の実績。

sales@gradion.com